



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

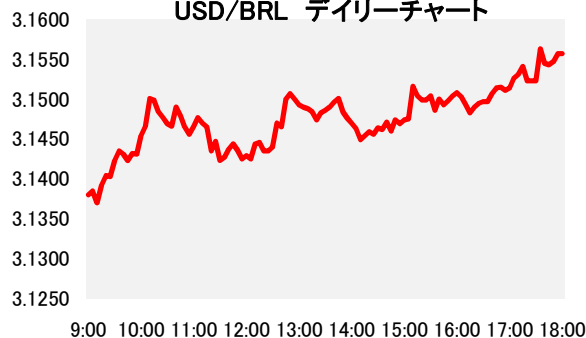
			8月3日	8月4日	8月7日	8月8日	8月9日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1150	3.1320	3.1260	3.1270	3.1560	+0.0290
	BRL/JPY	Spot	35.33	35.34	35.43	35.29	34.86	-0.43
	EUR/USD	Spot	1.1871	1.1773	1.1795	1.1754	1.1758	+0.0004
	USD/JPY	Spot	110.04	110.69	110.77	110.35	110.02	-0.33
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	8.060	8.066	8.062	8.051	8.044	-0.007
	Future	1Year(p.a.)	7.883	7.890	7.910	7.895	7.907	+0.012
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.130	2.171	2.243	2.190	2.262	+0.072
	USD	1Year(p.a.)	2.284	2.292	2.339	2.350	2.387	+0.037
株式	Bovespa指数		66777	66898	67940	67899	67671	-228
CDS	CDS Brazil 5y		200.99	199.37	193.30	197.16	199.83	+2.66
商品	CRB指数		180.648	180.683	180.971	181.089	181.556	+0.47

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

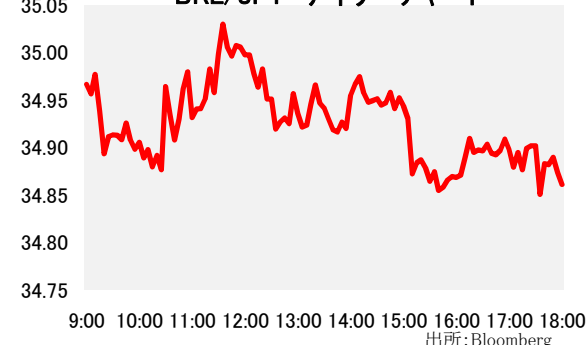
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.09%	0.04%	-0.11%
IBGEインフIPCA(前月比)	0.18%	0.24%	-0.23%
IBGEインフレ率IPCA(前年比)	2.65%	2.71%	3.00%
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	3.0%	-2.8%
(米)非農業部門労働生産性	0.7%	0.9%	0.1%
(米)卸売在庫(前月比)	0.6%	0.7%	0.6%

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

テメル伯大統領	現在の環境からすると政策金利は年末までに7.5%近辺まで下がるだろう。
---------	-------------------------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは日中高値となる3.1280で寄り付いた。北朝鮮を巡る地政学リスクの高まりを受けて世界的にリスクオフムードが強まる中、レアルは終日売られる展開となった。引け間際に日中安値3.1570をつけ、結局3.1560でクローズした。
- 7月のインフレ率は年率2.71%となり1999年2月以来、18年5か月ぶりの低水準となった。伯中銀のインフレ目標は4.5%±1.5%であるが、目標の下限を下回っていることが確認された。金利先物市場は来月のCOPOMでの0.90%の利下げを織り込む水準で取引されている。
- メイレス財務相は財政収支目標の変更を否定しているものの、マーケットでは近い将来に政府が目標を下方修正せざるを得ないとの見方が広がっている。更なる格下げ懸念からレアルに対する見通しは弱含んでいる。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なく変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

出所: Bloomberg